

遺族会の平和の語り部事業のご紹介

日本遺族会は、戦争の記憶の風化を防ぎ、平和の尊さを次世代に伝承するため、「平和の語り部」による講話活動を全国各地で実施しています。

【伝える内容】

※戦没者遺族の記憶は二度と戦争の惨禍を繰り返さないための貴重な教訓

- ①戦争体験者(遺族)の記憶
 - ②地域の戦争の歴史
- } ありふれた日常が戦争によって奪われた話

以下に掲げるように、講話型をはじめとした多様な活動を通し、後世代へ戦争と平和について考える機会を提供しています。

講話型



中学生への講話（岡山県）



小学生への講話（佐賀県）

戦争体験者の遺族の体験を地域の歴史と共にお話します

対話型



中学生とのグループ学習（宮崎県）



体験者と次世代が記憶の伝承について話し合う（本部）

戦争体験者の遺族と戦争と平和について話し合います

体験型



高校生との慰霊碑清掃（高知県）



県戦没者記念館で平和学習をする中学生（徳島県）



慰霊碑の前で語り部（静岡県）

地域の歴史を刻む戦跡、遺構（慰霊碑や防空壕跡）等の見学、清掃等を体験できます



戦没者の遺留品返還式（鳥取県）

一般財団法人日本遺族会について

戦没者遺族の会。昭和22年日本遺族厚生連盟結成、昭和28年財団法人日本遺族会設立認可。令和4年9月創立75周年を迎えました。

「二度と戦没者遺族を出さない」という固い決意のもと、恒久平和な社会を目指し、47都道府県で活動を行っています。

お問い合わせ先

一般財団法人日本遺族会語り部事業本部（広報室） 細貝、中澤、大庭

TEL: 03-3261-5521 E-mail: koho@nippon-izokukai.jp

※本事業は、厚生労働省の採択を受け、同省の補助事業として実施しています。